

我が家の動物記

鹿児島県栄養士会 会長 | 油田 幸子

戦後80年、様々な歴史が様々な形で報ぜられ、今更ながら一人一人の生き様の違いを思い知らされた1年だったように思う。私には戦後の思い出しかないけれど、それでも今迄聞き繋いできたことや経験など、何となく蘇ってくる。母1人子ども4人の引揚者、すぐ上の兄はその時1歳に満たず虚弱体質で、医師に船旅は無理、途中海に投げ込む覚悟で！と言われながらも連れ帰ってきた。それだけに両親の兄への思いは強く、いつもイイ思いをするのは兄だけだと、いまだに笑い話のように兄弟たちは言っている。

私は、そのおかげで人に構われることなく、拘束されることもなく自由に過ごせたようだ。父は転勤族だったが、私はどこに行ってもすぐ友達ができた。父の上司の偉いおじさんたちと遊ぶのも得意だった。いつも怒られる理由は、怪我をするか洋服を汚すか、はたまた偉い叔父さまたちに失礼だとか、そんなところだった。でもその頃でも戦後の影は残っていた。平均的公務員家族の子どもの目から見ると、孟宗竹の床にゴザを敷き詰めた床は、ただ痛いだけだったことは忘れられない。あの家は戦争で大黒柱を失われたご家族だったのかもしれないと思ふ。

それでも私も人並みに寂しがり屋だった。いつもどこかに「猫」がいた。

引っ越しのたびに猫を捕まえるのに四苦八苦、小学生の時、寝ようと布団をめくったら、猫が立派にお産していた。きっと私がさもありなんと、箱を布団の中に入れておいたのかもしれない。今でこそ家の飼い猫が多いが、日中は自由奔放にしていても、夜にな

るとどこからか潜り込んで来て、一緒に寝ていた。清潔感もない、それが毎晚のこと、何となく猫とお喋りをした気分になった。息子が中学生の頃私に怒られると、猫に向かって「お母さんが虐めた！」などと話しかけていた様子が浮かんでくる。その頃の猫の名は“チヨン”

飼い猫が一番たくさんいた時が6匹、全て雑種もしくはモドキ！名前は・チビ・ミー・ブス・アメ・アイ・ユウ。飼い猫は野性味が薄く、猫特有のヌキ足サシ足が下手くそ、高いところから飛び降りるのも軽快さがなく“ドタッ”と落ちる、全員疾走すると何だか競馬場のような地鳴り、ムートンのマットを敷いたら飛び込み競争、外に出さない飼い猫は、病気や怪我をすることが殆どないので寿命も年々伸びて助かるが、やはり加齢には勝てず全ての猫が、人と同様にエンドステージを迎えた。その中で気づいたことは、終末のありようが人と同じパターンを踏むということ。アイとユウは兄妹、23年仲良しこよしで過ごしていた。同じ時期から見るからにアイは認知症発症、あちこちぶつかりながら歩くようになった。ユウはその1ヶ月前から足腰が立たなくなり、水も食事もスポットで流し込み状態となった。アイの後を追うように半月後ユウも星空へ消えた。やっぱり女性はシブトイ・長生き！

主人は大型犬を飼うことが幼いころからの夢だったらしい。常々言っていたものの、単身赴任続きではどうにもならず、定年まで待った。息子と一緒にいろんなブリーダーさんのところを回るのが楽しくてたまらない様

子で、毎日のように出掛けて行った。息子の方は、「お父さんの年齢を考えて飼わないと、後が大変だよ」と教えてもらったようで、中型犬を幾つも探してきたが納得せず、ついに「バーニーズ・マウンテンドッグ」に巡り合った。1ヶ月の幼犬で4kg程度、これくらいの時は、ソファーの上で遊べたが、あっという間に30kg、マックス45kg、男手が欠かせない犬だと実感、飼い手とペットの体力勝負、毎週通うトリミングも大変でプロに送迎をお願いする始末。でも犬の寿命は短命で13年で旅立った。動物専用の葬祭場からお迎えに

来てもらったが、準備された棺桶に入らず戸板の上に新しい真っ白のシーツを敷いて送り出した。

今やペットブーム、犬・猫はじめ、考えられないようなペットも一杯。ペットのお世話も立派な運動+メンタル療法。我が家の人間を含めた動物記はここまで。

これからは二人とも開き直って、ペットのつもりで、段取り良くお互いのお世話ができるように、知恵を出し合っていかなくては!!!

医師協同組合だより



謹んで新年のご挨拶を申し上げます
旧年中は格別のお引き立てを賜り厚く御礼申し上げます
本年も変わらぬご愛顧のほどお願い申し上げます

事業のご案内

共同購買事業 医療用品・オフィス用品通販カタログが好評です

主な取扱い品目：医療用品、事務用品、医療用印刷物、白衣・事務服・書籍、医療・事務機器、マンション・車両販売斡旋など
組合員へ特別価格で物品を提供するとともに、マンション・車両等の割引制度を紹介しております。

リース事業 格安のリース料でご提供しております。

当組合のリースは、医師信用組合との連携により組合員が簡単な手続きで設備の調達ができるよう、リース及び割賦の契約ができます。

保険事業 スケールメリットを活かし、割安な団体保険をご案内しております。

- ・サイバーリスク保険：サイバー攻撃から情報漏洩まで幅広く補償します。
- ・全国型グループ生命共済制度（2団体）：一般的の契約に比べ、約半分の保険料設定です。
- ・各種団体保険を取り揃えております。

その他取り扱い事業

当組合では、(株)リスクマネジメント・ラボラトリー運営の「カフェテリアサイト」を通じて組合員の先生方へ情報発信しております。「カフェテリアサイト」は、医師特化型動画コンテンツ（ご家族の方も視聴可能）であり、1コマ15分程度の動画となっており、仕事の合間などいつでも視聴いただけます。

また、お得なメディカード【年会費永久無料のJCBゴールドカード】の新規申込をお勧めしております。

お問い合わせ



Kagoshima Doctor Cooperative Association 〒890-0053 鹿児島市中央町8-1
TEL099-254-8126 FAX099-257-1816
E-Mail : ikyo@kagoshima.med.or.jp
<https://ikyo.kagoshima.med.or.jp/>

▼カフェテリアサイト
についてこちら



▼メディカード
のご案内

